

# 成果の発表等



## 学会・学術シンポジウム等での報告

No.	月日	発表者	題名	会の名称	対象者概数
1	9月9日	土橋靖史	深紫外LED処理海水によるメガイアワビの産卵誘発効果	日本水産学会秋季大会	研究者等 約100名
2	10月3日	S. Suzuki, S. Tabeta, D. Sasaki, T. Maruyama, K. Mizuno (共同発表)	Catch prediction of demersal fish from environmental data using random forest model	The international Society for Ecological Modelling Global Conference 2019	研究者等 約40名
3	11月30日	笹木大地	増えた資源と減った資源	水産海洋地域研究集会 第15回伊勢・三河湾の環境と漁業を考える	行政担当者等 約130名
4	11月30日	辻 将治 久野正博	伊勢湾とその周辺海域で見られた特異現象	水産海洋地域研究集会 第15回伊勢・三河湾の環境と漁業を考える	行政担当者等 約130名
5	2月15日	久野正博	2017年に始まった黒潮大蛇行と沿岸海況	水産海洋地域研究集会 第29回熊野灘漁業を考える	漁業関係者、水産研究機関等 約80名
6	2月15日	津本欣吾	カツオ漁業(春夏における漁場形成の変化)	水産海洋地域研究集会 第29回熊野灘漁業を考える	漁業関係者、水産研究機関等 約80名
7	2月15日	岡田 誠	まき網漁業(浮魚類の来遊状況の変化)	水産海洋地域研究集会 第29回熊野灘漁業を考える	漁業関係者、水産研究機関等 約80名
8	2月15日	笹木大地	定置網漁業(漁獲構成種の変化と急激)	水産海洋地域研究集会 第29回熊野灘漁業を考える	漁業関係者、水産研究機関等 約80名
9	2月15日	松田浩一	魚類養殖(魚類の養殖管理に及ぼす影響)	水産海洋地域研究集会 第29回熊野灘漁業を考える	漁業関係者、水産研究機関等 約80名
10	2月15日	栗山 功	真珠養殖(2019年夏季に発生したアコヤガイ大量へい死との関係)	水産海洋地域研究集会 第29回熊野灘漁業を考える	漁業関係者、水産研究機関等 約80名
11	2月15日	岩出将英	藻類養殖(黒ノリ、青ノリ養殖への影響)	水産海洋地域研究集会 第29回熊野灘漁業を考える	漁業関係者、水産研究機関等 約80名

## 掲載論文

NO.	著者名	題目	投稿誌・書籍名、号、ページ
1	渡邊 卓弥, 奥山幸俊, 有富洋子, 辻 将治, 柘植亮, 大八木麻希, 千葉賢(共著)	伊勢湾の有機物の分解特性に関する研究(その2)	三重保環研年報 第21号(通巻第64号), 88-93頁(2019)
2	K. Iwaba, S. Tabeta, T. Hamada, T. Maruyama, H. Tachi (共著)	Environmental monitoring using small fishing boats in Ise Bay for fishery management	Estuarine Coastal and Shelf Science (印刷中)
3	松田浩一, 阿部文彦	クライゼル水槽を用いたイセエビ幼生の飼育時の水流と光環境	水産増殖 67(4), 377-385頁(2019)

## 保有する特許

発明の名称	登録番号	出願人	発明者（うち所の者に下線）
アコヤ貝の閉殻力の測定方法およびそれを用いたアコヤ貝の養殖管理方法	特許 4793917 (H23/8/5)	三重県、JST	<u>林政博</u> 、古丸明、富永ちひろ
挿核施術をした真珠貝の養生方法及びその養生装置	特許 4599494 (H22/10/8)	三重県	<u>林政博</u> ・青木秀夫
魚病に対する免疫賦活剤及び飼料	特許 5906369 (H28/4/1)	三重県	大野裕和・ <u>羽生和弘</u>

## 職場体験等への対応

NO.	時期	対応者・対応課室	対応内容	講演会・視察等の名称	対象者概数
1	6月4日～6日	鈴鹿水産研究室 研究員	研究業務体験	鼓ヶ浦中学校職業体験学習	2学年 1名
2	8月26日～30日	鈴鹿水産研究室 研究員	研究業務体験	福山大学 生命工学部 海洋生物科学科	3学年 1名

## 一般公開

No.	月日	内容	会の名称	参加者概数
1	8月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>水産研究所の研究成果</li> <li>ウロコによる魚の年齢査定</li> <li>イセエビのフィロソーマ幼生の展示</li> <li>白色系・ゴールド系真珠について</li> <li>アサクサノリの復活について</li> <li>アサリ等二枚貝の観察</li> <li>マハタ、カワハギ種苗の展示（ポスター、研究成果物展示等）</li> </ul>	夏休み特別企画 「三重県水産研究所ってどんなところ？」 （開催地：三重県総合博物館MieMu）	一般県民等 340名

## 研修会、講演会等での報告

No.	月日	講師	講演内容	会の名称	対象者概数
1	5月10日	笹木大地	魚類の資源研究について	紀南漁師塾	漁業者等 8名
2	5月14日	栗山 功	真珠養殖について	NGCT真珠商務団視察	中国関係者 14名
3	5月29日	永田 健	スジアオノリの養殖状況について	スジアオノリ養殖に係る関係者会議	漁業者2名、漁連・漁協役員5名、市職員3名
4	6月1日	勝田孝司 辻 将治	干潟（ひがた）の働きについて	四日市港いきもの観察会	県民約 50名
5	6月14日	土橋靖史	ハタ類種苗生産に関する三重県水産研究院と済州道海洋水産研究院との関わりについて	済州道海洋水産研究院設立20周年国際フォーラム	韓国済州島内の水産関係者100名
6	6月14日	岩出将英	昨漁期の海況と今漁期の海況予測について	伊勢湾漁協 黒のり養殖座談会	漁業者等 35名
7	6月20日	辻 将治	稚貝の発生状況とアサリ稚貝移殖マニュアルについて	三重県アサリ協議会	漁業者等 35名
8	6月27日	津本欣吾 笹木大地 辻 将治	<ul style="list-style-type: none"> <li>三重県水産研究所の概要</li> <li>資源評価の取組～サワラを例に～</li> <li>アサリ稚貝移殖放流システムの構築について</li> </ul>	三重大学特別講義 （三重水産学2019）	三重大学2年生他 約100名
9	7月1日	竹内泰介	日本の海女文化「アワビ類の生活史と資源増殖」	日本文化論講義（三重大学一般教養課程）	学生、教員 65名
10	7月2日	久野正博	黒潮大蛇行に関する情報と浮魚礁のカツオ漁況	三重県浮魚礁利用調整委員会	漁業者等 28名
11	7月5日	辻 将治	伊勢湾の水質環境とあさり	四日市大学	大学生 40名
12	7月9日	宮本敦史	三重県水産研究所の概要	中小企業支援機関等との知財連携会議	県職員、産業支援センター職員等 12名

No.	月日	講師	講演内容	会の名称	対象者概数
13	7月10日	田中真二 松田浩一 中西尚文	・平成30年度に発生した魚病の傾向と対策 ・魚類養殖漁場における水温の動向 ・米ぬかを使用したマダイ飼育試験結果	魚類養殖勉強会	漁業者等 52名
14	7月13日	勝田孝司	伊勢湾の生き物と環境	海と森林を結ぶ交流事業	漁業者、小学生等 60人
15	7月20日	丸山拓也	伊勢湾の底びき網漁業に係る資源の動向と調査・研究について	三重県小型機船底びき網協議会	漁業者19名、事務局1名
16	7月23日	永田 健	昨年漁期のスジアオノリの養殖状況について	イトノリ養殖における会議	漁業者・漁協役員21人、 市町6人、漁連7人
17	7月30日	津本欣吾	トラフグ伊勢・三河湾系群の生態と漁業	第33回海区漁業調整委員会	委員等 約20名
18	8月3日	研究所職員	三重県水産研究所における成果等について	成果等紹介イベント(ミエム)	一般県民等 340名
19	8月5日	岩出将英	近年の海況、生産状況と今漁期の対策について	下箕田地区漁期前研修会	漁業者等 30名
20	8月6日	松田浩一	・最近の魚類養殖漁場の水温動向～三木浦地区を中心に～ ・近年の魚病の発生状況について ・カワハギ養殖試験の状況について	三木浦地区意見交換会	漁業者等 12名
21	8月7日	辻 将治	新規栽培対象種技術開発事業について	伊勢湾地域栽培漁業推進協議会	漁業者等 20名
22	8月21日	津本欣吾 久野正博 宮本敦史	・調査船を用いた海洋調査 ・三重県水産研究所の概要	伊勢高校SSHフィールドワーク	学生、教員 17名
23	8月22日	勝田孝司	三重県の内水面漁業と最近の水産研究所の取組について	三重県内水面漁場管理委員会研修会	委員等 19名
24	8月23日	岩出将英	今漁期の生産対策及び研究課題等について	三重県黒のり漁期前研修会	漁業者等 150名
25	8月25日	土橋靖史	イセエビの生活の不思議	第10回みえ水産フォーラム講演会	県民等 65名
26	9月4日	岩出将英	昨年の状況と今漁期の対策について	桑名地区四漁協合同漁期対策会議	漁業者等 40名
27	9月6日	岩出将英	今漁期の生産対策等について	鳥羽地区黒ノリ夏期研修会	漁業者等 100名
28	9月7日	辻 将治	伊勢湾のアサリ資源の現状と回復に向けて	未来の豊かな海を考えるシンポジウム	高校生以上一般人 80名
29	9月9日	土橋靖史	深紫外LED処理海水によるメガイアワビの産卵誘発効果	日本水産学会秋季大会	研究者等 約100名
30	9月14日	岡田 誠	今期のトラフグ漁況の見込み	安乗はえ縄漁業者集会	漁業者30名、漁協職員
31	10月2日	笹木大地	三重県における沿岸種資源評価	中央ブロック資源海洋調査研究会	各県担当者等 約100名
32	10月2日	久野正博	熊野灘の浮魚礁におけるカツオ漁況と海況		
33	10月10日	中西尚文	魚類養殖におけるAI・ICT技術導入促進事業について	技術開発・研究事例セミナー	県職員等 約50名
34	10月16日	勝田孝司	伊勢湾におけるアサリ、黒ノリ養殖の研究について	海洋食文化実習	教員、大学生 28名
35	10月17日	久野正博	熊野灘の下層水温と黒潮大蛇行Ⅱ	関東東海ブロック水産海洋連絡会	各県担当者等 25名
36	10月18日	久野正博	ひまわり水温画像・海色画像の活用		
37	10月24日	笹木大地	2019年の三重県におけるブリ当歳魚の出現状況	第59回ブリ資源評価・予報技術連絡会議	各県担当者等 34名
38	10月25日	藤原正嗣 栗山 功 久野正博	・平成30年10月～令和元年8月の漁場環境とへい死との関連 ・アンケートの取りまとめからみえてきたこと ・黒潮大蛇行と沿岸の海況について(経過と予測)	アコヤガイへい死等の原因と対策に関する報告会(志摩会場)	真珠養殖業者等 50名
39	10月28日	藤原正嗣 栗山 功 久野正博	・平成30年10月～令和元年8月の漁場環境とへい死との関連 ・アンケートの取りまとめからみえてきたこと ・黒潮大蛇行と沿岸の海況について(経過と予測)	アコヤガイへい死等の原因と対策に関する報告会(南伊勢会場)	真珠養殖業者等 20名
40	10月29日	土橋靖史	深紫外LED処理海水によるメガイアワビの産卵誘発効果	太平洋中区栽培漁業検討会	各県担当者等 28名
41	11月16日	岡田 誠	トラフグの生活を左右する海況の影響	トラフグ研究会	漁業者、研究者等 42名
42	11月19日	勝田孝司	三重県の内水面漁業と最近の水産研究所の取組について	全国内水面漁場管理委員会中日本ブロック協議会	委員等 40名
43	11月26日	笹木大地	2019年春季ブリ漁況と今年の0歳魚の出現状況	第56回三重県定置漁業研究発表会	定置網漁業者等 約50名
44	11月26日	久野正博	黒潮大蛇行と熊野灘沿岸の海況(経過と予測)		
45	11月30日	笹木大地	増えた資源と減った資源	水産海洋地域研究集会 第15回伊勢・三河湾の環境と漁業を考える	行政担当者等 約130名
46	11月30日	辻 将治 久野正博	伊勢湾とその周辺海域で見られた特異現象		
47	11月26日	永田 健	今漁期の対策と水産研究所の取組について	2019年度三重県青さのり養殖研修会	漁業者等 88名
48	1月23日	松田浩一	伊勢まだい生産に関する研究の経過について	伊勢まだい生産者会議	漁業者等 約15名
49	1月24日	久野正博	熊野灘におけるカツオ漁況と黒潮流路の関係	国際水産資源関係研究開発推進会議カツオ研究部会	各県担当者等 44名
50	1月24日	土橋靖史	水産分野で使用されている海水殺菌装置および深紫外LEDの活用に関する三重県水産研究所の取組について	深紫外LEDで創生される産業連鎖フォーラム	研究者、事業者等 約120名
51	1月25日	倉田恵吉	イカナゴ資源の状況について	三重県船びき網漁業組合通常総会	船びき網漁業者等 27名
52	1月25日	岡田 誠	いわし類の資源評価と伊勢湾における海況について		
53	1月28日	笹木大地	県内の重要資源の資源動向について	2019年度三重県資源管理研修会	漁業者等 約50名
54	1月30-31日	辻 将治	人工孵化マハタに発現する形態異常と対策	第5回海域栽培漁業推進協議会令和元年種苗生産機関技術研修会	各水研、県栽培漁業担当者等 115名
55	1月31日	岡田 誠	浮魚類の資源評価と漁海況予測について	三重県まき網連合会令和元年総会	まき網漁業者等 約20名
56	1月31日	笹木大地	2019年春季のブリ漁況と今年の0歳魚の出現状況	島勝大敷研修会	島勝大敷漁業者 約15名
57	2月5日	辻 将治 羽生和弘	三重県的情勢報告	アサリ研究会シンポジウム	各水研、県アサリ担当者等 約70人
58	2月8日	倉田恵吉	イカナゴ資源の状況について	三重県ばっち網漁協通常総会	ばっち網漁業者等 約30名
59	2月8日	岡田 誠	いわし類の資源評価と伊勢湾における海況について		
60	2月15日	久野正博	2017年に始まった黒潮大蛇行と沿岸海況		
61	2月15日	津本欣吾	カツオ漁業(春夏における漁場形成の変化)		
62	2月15日	岡田 誠	まき網漁業(浮魚類の来遊状況の変化)		
63	2月15日	笹木大地	定置網漁業(漁獲構成種の変化と急激)	水産海洋地域研究集会 第29回熊野灘漁業を考える	漁業関係者、水産研究機関等 約80名
64	2月15日	松田浩一	魚類養殖(魚類の養殖管理に及ぼす影響)		
65	2月15日	栗山 功	真珠養殖(2019年夏季に発生したアコヤガイ大量へい死との関係)		
66	2月15日	岩出将英	藻類養殖(黒ノリ、青ノリ養殖への影響)		
67	3月4日	岡田 誠	トラフグの資源評価と放流効果	水産研究所成果報告会	漁業者、市町担当者等 約20名
68	3月4日	中西尚文	カワハギ養殖の可能性		
69	3月30日	稲葉 駿	マハタ・カワハギ種苗生産研究の成果	水産振興事業団委託事業成果報告	水産振興事業団職員 5名

